

世界の子供達のはなし

歯が抜けたらどうするの？



乳歯が抜けたとき、その抜けた歯をみんなどうしているのでしょうか？世界中の地域から集めた、さまざまな興味深い言い伝えや風習をご紹介します。

北アメリカ南アメリカ

アメリカ合州国

抜けた歯を枕の下にいれおきます。ぐっすり眠っている間に歯の妖精がやって来て、抜けた歯を持っていく。それでお金をおいていってくれます。

カナダ

夜寝る時枕の下に抜けた歯を置いて妖精が来るのを待ちます。

メキシコ

寝る前に、箱に抜けた歯を入れてベッドの脇のテーブルに置いておく。エル・ラトンが歯を持って行って、かわりにお金をおいていってくれるようにします。エル・ラトンとは魔法の国のネズミで、前歯が抜けると他の歯の時よりもたくさんお金をくれます。

チリ

抜けた歯はお母さんに渡します。お母さんはその歯に金貨の銀の鎖をつけてペンダントにしてくれます。イヤリングにしてくれる事もあります。

コロンビア

抜けた歯を枕の下に置いておく。夜中にエル・ラトン・ミグリートというネズミが歯を持っていくかわりにお金を置いていきます。

ベネズエラ

抜けた歯は枕の下にいれます。寝ている間にネズミが抜けた歯を持って行ってかわりにお金をくれます。

アルゼンチン

コップに水を入れて抜けた歯を入れておくと夜中にエル・ラトンシートという小さいネズミコップの水を全部飲んでから歯を持っていて、コップの中にお金やお菓子をおいていきます。

ヨーロッパ

イギリス

寝る前に抜けた歯を枕の下にいれると、歯の妖精がきます。

スウェーデン

寝る前にコップに水を入れて、抜けた歯をいれておくと朝目覚めた時に歯は無くなってかわりにお金が入っています。

フランス

抜けた歯を枕の下に入れておく。すると、ル・プチ・スーリというネズミが歯を持っていくかわりにプレゼントを置いていきます。

ギリシャ

「いい事がありますように」と願いながら抜けた歯を屋根に投げます。それから「虫歯にならない強い歯を下さい」とお祈りします。

スペイン

歯が抜けたら枕の下に入れて寝ると、ラトシート・ベレスという小さいネズミが歯を持っていくかわりにお金やキャンディを置いていきます。

デンマーク

夜寝る前に抜けた歯を枕の下にいれます。そうすると、夜中にタンド・フィーンという歯の妖精がやってきて、歯を持っていくかわりにお金をおいていきます。

ドイツ

歯が抜けても何にもしません。